■メールアドレスの追加手順(WindowsLiveメール)

★本マニュアルでは<sup>"</sup>test@sample.com<sup>"</sup>というメールアドレスを追加する例でご説明いたします。 メールアドレス・ドメインをお客様のものに読み替えてご覧ください。

1) アカウントタブの「電子メール」を押す

■ ホーム フォルダー 表示 アカウント	
電子メール ニュース プロパティ	
グループ	
新T大兒11FDX	
クイック分類 メッセージの検索	

2) メールアドレス設定情報を入力する

Windows Live メール 自分の電子メール アカウ: Windows Live ID をお持ちの場合はここでサイ Windows Live にサインイン	図 ントを追加する バンインしてください。
<ul> <li>电子メール アドレス:</li> <li>test@ sample.com</li> <li>新しくメール アドレスを作成する方はごちら</li> <li>パスワード:</li> <li>パスワードを保存する(B)</li> <li>表示名:</li> <li>test@ sample.com</li> <li>この电子メール アカウントを既定にする。</li> <li>✓ 手動でサーバー設定を構成する(C)</li> </ul>	Windows Live メール ではほとんどの電子メール アカウントをお 使いになれます。たとえば Hotmail Gmail などが利用可能です。

電子メールアドレス	test@sample.com (設定するメールアドレス)
パスワード	設定したパスワード
表示名	分かりやすい名前
手動でサーバー設定を構成する	チェックを入れる

入力が完了したら「次へ」を押す

## 3) サーバー設定情報を入力する

⑦ Windows Live メール	22
サーバー設定を構成 電子メールサーバーの設定がわからない場合は、ISPまたに	オネットワーク管理者に連絡してください。
受信サーバー情報 サーバーの種類:	送信サーバー情報 サーバーのアドレス: ポート:
POP     ・       サーバーのアドレス:     ポート:       pop.sample.com     110       セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)	Smitp.sample.com ■ セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R) ■ 認証が必要(A)
次を使用して認証する: クリア テキスト ログオン ユーザー名:	
test.sample.com	_
	キャンセル 戻る 次へ

## 受信サーバー情報

サーバーの種類	POP
サーバーのアドレス	pop.sample.com
ポート	110
セキュリティで保護された接続(SSL)が必要(R)	チェックしない
次を使用して認証する	クリアテキスト
ログオンユーザー名	test.sample.com

## 送信サーバー情報

サーバーのアドレス	smtp.sample.com
ポート	587
セキュリティで保護された接続(SSL)が必要(R)	チェックしない
認証が必要	チェックを入れる

入力が完了したら「次へ」を押します。

## 4)「完了」を押します。



5) 追加したアカウントを選択した状態でアカウントタブの「プロパティ」を押す。

🔁   🔒 🞧 📑 🖛   受信トレイ - Windows Live	4-16
▲□▼ ホーム フレダー 表示 アカウン	/h
▶ クイック分類(2717) このアカウントのプロパティをしま	メッセージの検索
▲ Sample (test)	
受信トレイ 下書き 送信済みアイテム 迷惑メール ごみ箱	

6) プロパティ画面の「詳細設定」タブを選択し以下の設定を行います。

	<u></u>		
サーバーのホート番号			
送信メール (SMTP)(	0): 587	既	定値を使用(U)
🔲 このサーバーはセキ	ュリティで保護された	接続 (SSL) が必	》要(Q)
受信メール (POP3)(I	:): 110		
このサーバーはセキ	ュリティで保護された	接続 (SSL) が	。要(C)
サーバーのタイムアウト(T)	)		
短い 一〇	長い	1分	
送/=		Sectory .	
	7	+ <b>公割</b> オス/D)	60 NB
		91151A9(D)	
配信	48.		
🔲 サーバーにメッセーシ	ジのコピーを置く(L)		
□ サーバーから削り	余する(R) 5	日後	
💟 [ごみ箱] を空に	したら、サーバーから	削除(M)	

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)	チェックしない(推奨)
	または、チェックをして「サーバーから削除する(R)」
	の日数を目安として1~7日に設定する
	★重要
	日数を大きくすると受信後もサーバーに残るメール容量が増し
	割当て容量を超過する等のトラブルの原因となります。

設定が完了したら「OK」を押して完了です。